

公表:令和 5年 3月 23日

事業所名

めぶき上野幌

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○			状況によりスペースを 使い分け、適切な空 間となる様工夫してい ます。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	○			階段がある為、手すり を設置する等安全に 配慮しています。	構造上バリアフリーが難し い為、必要な際は職員が補 助し対応する等配慮してい ます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝のミーティングや 定期的な会議を行 い、業務内容の確認 や振り返りを行って います。	今後も継続し業務改善に努 めます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			評価アンケートととも に、状況に合わせて 意向を確認する為の アンケートも行って います。	今後も意向等を把握し業務 改善に努めます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○			自己評価表をホーム ページで公開してい ます。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか		○			外部評価は行っていません が、業務改善に努めていま す。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○				
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズに応じることが できる様、状況を分析 し作成しています。	今後もアセスメントを適切に 行いながら作成していきま す。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当制だが、全員に 周知し検討してい ます。	今後も周知しながら行って いきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○			月毎に工夫し、様々 な経験ができる様立 案しています。	今後も工夫しながら様々な 経験ができる様立案してい きます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			状況に応じて設定し 支援しています。	今後も状況に合わせてなが ら設定し提供していきま す。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○			児童の状況に応じて 作成しています。	今後も児童の状況に応じな がら適宜組み合わせ作成し ていきます。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動指導案の作成やミーティングを行い確認しています。	今後も毎朝のミーティングを継続し確認していきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			児童の様子や療育内容の振り返りを行い情報共有をしています。	今後も状況共有をしていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々児童の様子を記録を徹底しています。	今後も徹底しながら業務改善に努めます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や状況に合わせて職員が参加しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要に応じて、送迎時や電話での連絡を取る等適切に行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				現在医療的ケアを必要としているケースがありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			現時点で就学前の関係機関との情報共有は行っていません。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				今後該当する児童がいる際は連携を図れる様努めます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じ連携を図っています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		コロナ禍だったこともあり、メール等から必要な情報を得ています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート、送迎時、状況に応じて電話等、保護者様と伝え合い情報共有をしています。	今後も共通理解のもと支援できる様情報共有をしていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学や契約の際に説明を行っています。	今後も丁寧な説明を心がけて行っていきます。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			都度、状況に合わせて対応しています。	今後も都度対応していきます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のおたより、ホームページ上でのブログ等で発信しています。	今後も継続し発信していきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				今後も配慮しながら行っていきます。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			状況に応じて周知しています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			状況に応じて対応しています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				現在該当するケースがありません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成、共有し、再発防止に努めています。	今後も作成し業務改善に努めます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。